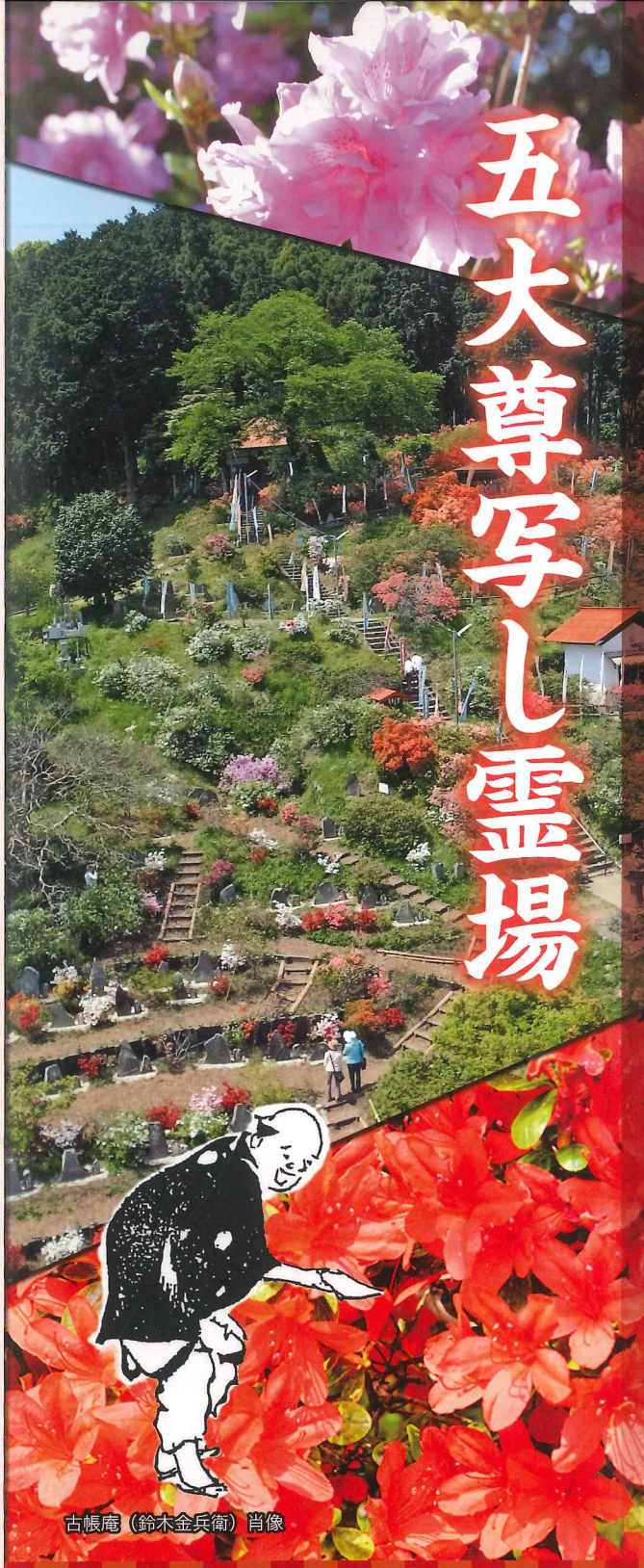


五大尊写し霊場



古帳庵(鈴木金兵衛)肖像

写し霊場とは
 四国八十八ヶ所や百観音札所などを真似て開かれた地方の霊場のことをいいます。
 江戸時代中期から後期にかけて、全国各地に作られた写し霊場は、遠国の霊場を巡礼することができない一般庶民にとっては有り難い存在でした。越生一帯にも「武州八十八霊場」や「入比坂東三十三ヶ所観音霊場」などの写し霊場が開創されました。
 鈴木金兵衛は、五大尊の境内に、善男善女が気軽に四国八十八ヶ所、西国坂東秩父百観音札所を一巡りすることができる独自の写し霊場を計画しました。

願主鈴木金兵衛 石工長蔵 三拙二藤正般敬寫之」と刻まれています。碑の表裏下端には、弘法大師の作と言われる「いろは四十七文字」が彫られています。

鈴木金兵衛は、この碑を「いろは二王 かな書大師」と呼んでいます。五大尊、岩溪山長徳寺の仁王門にしようと考えていたようです。

仁王像は、新河岸の河岸場に降ろされたものの、何らかの理由によって黒岩村には運ばれず、土地の人びとが観音堂入口に建立したのでしょう。

下新河岸の河岸場跡には、この仁王像のほかに、五大尊に辿り着かなかった9基の札所巡拝碑が保存されています。



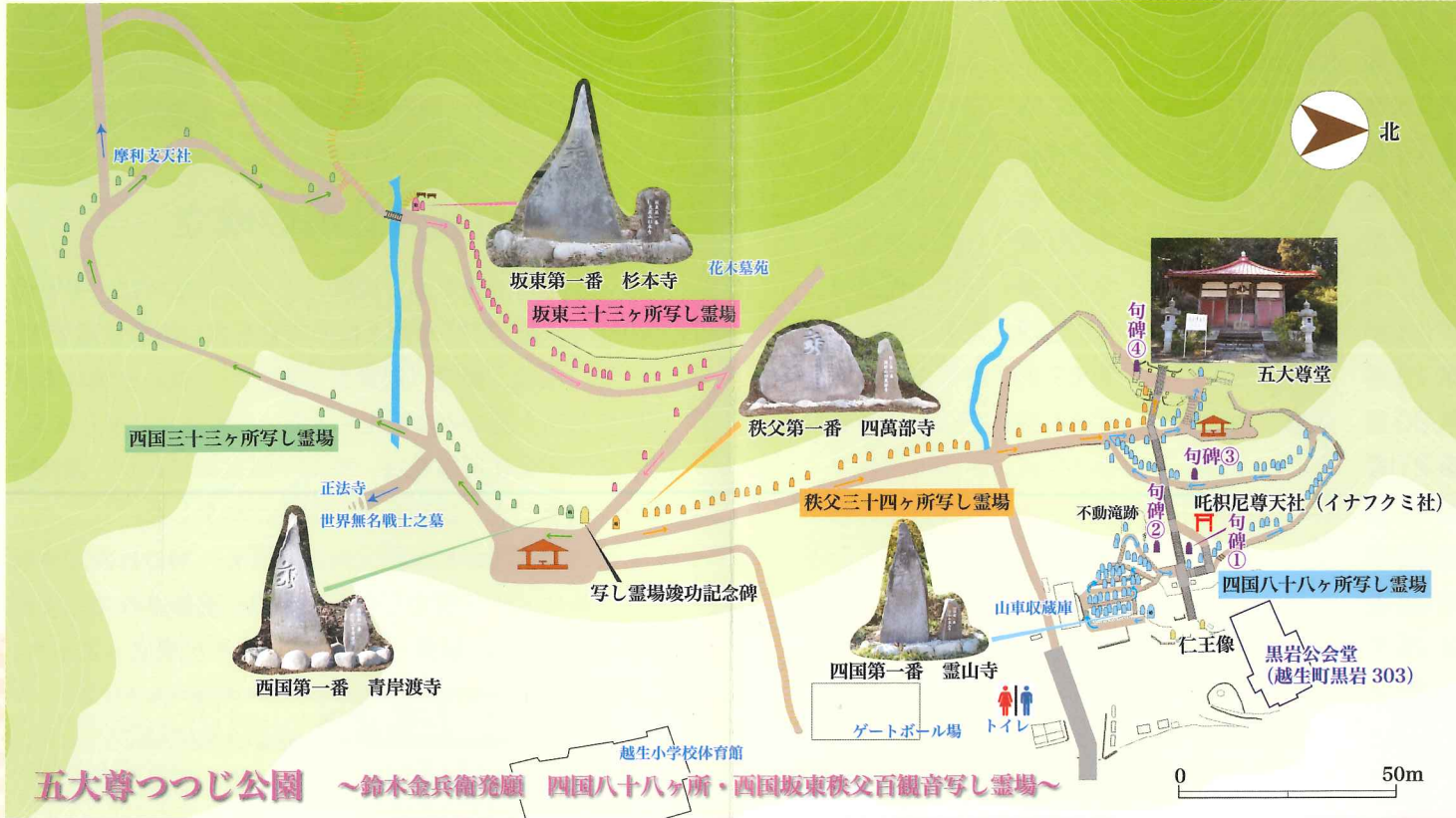
たどりつけなかった仁王像

五大尊の石段登り口に立つ仁王(二王)像は、川越市下新河岸の観音堂に立つ碑の写しです。



下新河岸の碑は、高さ1.9m、幅1.2mほどの大きなもので、札所写と同じ根府川石製です。仁王像一对は、右が口を開いた阿形像、左が口を閉じた吽形像で、「英一笑信俊謹畫」の銘があります。

裏面も左右対称で、梵字の𑖀(アーノク)の下に弘法大師像が彫られています。左右の碑の裏面には、「弘化三丙午年



古帳庵の句碑

古帳庵の句碑は、越生町内の8基をはじめ、全国で合計17基見つかっています。うち13基は、妻と思われる古帳女との連名です。五大尊境内には、4基が建てられています。

① 天保11年(1840)の句碑

この年から句碑を建て始めています。判明している限りでは、古帳庵は、世話人 黒岩村中」とあります。碑の裏面には「日本回国六十六部 鈴木金兵衛 天保十一庚子年正月吉日



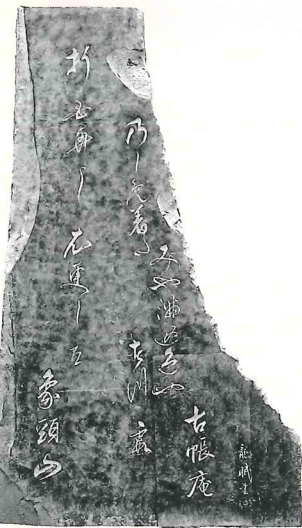
② 芭蕉百五十年忌の句碑

松尾芭蕉(はせを)の百五十年忌にあたる天保14年(1843)に建立されました。人差し指が、かつて湧水を利用して設えられていた「不動滝」の方角を指し示しています。



③ 天保15年(1844)の句碑

金刀比羅宮(香川県仲多度郡琴平町)に立つ、天保14年建立の句碑と一对をなすものです。裏面には、鈴木金兵衛の遍歴が記されています。



④ 日本三社五大尊明王の句碑

弘化3年(1846)建立。裏面には、日本三社として、芸州広島城下、相州大山蓑毛、武州黒岩村を挙げています。



五大尊とは？

おごせごうろくわむら 越生郷黒岩村 (現越生町大字黒岩) の明王谷に鎮座する...



木造五大明王像 (埼玉県指定文化財)

埼玉県立歴史と民俗の博物館に寄託

五大尊のつつじは、享保年間 (1716 ~ 36) に寺僧が植えたのが始まりと伝えられ、約3ヘクタールの園内に1万株以上が咲き誇る関東屈指のつつじ園です。

古帳庵 鈴木金兵衛

すずき きんべ え 鈴木金兵衛は、天明元年 (1781)、黒岩村に生まれました。江戸に出て、日本橋で古帳類買入所 (故紙回収業) を営み、かたわら、古帳庵と号して俳句をたしなみました。

写し霊場と札所写

鈴木金兵衛は、文政13年 (1830)、51歳の時に、日本国中神社仏閣巡拝の願を立て、蝦夷 (北海道) から薩摩 (鹿児島) まで、日本全国六十六部回國巡礼を完遂しました。

その後、金兵衛は、崇敬する五大尊境内に、四国八十八ヶ所、西国・坂東・秩父百観音の写し霊場を設けることを企て、弘化3年 (1846) に、札所写 (巡拝碑) の建立に着手しました。

碑は、江戸神田で加工され、川越までは新河岸川を回漕、河岸場から五大尊へは陸送されました。小田原産根府川石に、札所番号・本尊・所在地・寺院名を刻み、筆太に梵字の(ア)と(アーク)を配し、その下に弘法大師像が彫られています。

平成27年度、越生町は不足する碑84基を補い、既存の碑と合わせた計188基を札所番号順に配置しました。鈴木金兵衛翁の夢は200年近い時を隔てて、遂に実現しました。

鈴木金兵衛の四国八十八ヶ所・西国坂東秩父百観音 札所写 (巡拝碑) 一覧

*黒字が江戸時代建立

四国八十八ヶ所

- 第1番 笠和山霊山寺
第2番 日照山極楽寺
第3番 亀光山金泉寺
第4番 黒巖山大日寺
第5番 無尽山地蔵寺
第6番 温泉山安楽寺
第7番 光明山十楽寺
第8番 普明山熊谷寺
第9番 正覚山法輪寺
第10番 得度山切幡寺
第11番 金剛山藤井寺
第12番 摩盧山焼山寺
第13番 大栗山大日寺
第14番 盛寿山常楽寺
第15番 薬王山国分寺
第16番 光耀山観音寺
第17番 瑠璃山井戸寺
第18番 母養山恩山寺
第19番 橋池山立江寺
第20番 霊鷲山鶴林寺
第21番 舎心山太龍寺
第22番 白水山平等寺
第23番 医王山薬王寺
第24番 室戸山最御崎寺
第25番 宝珠山津照寺
第26番 龍頭山金剛頂寺
第27番 竹林山神峯寺
第28番 法界山大日寺
第29番 摩尼山国分寺
第30番 百々山善楽寺
第31番 五台山竹林寺
第32番 八葉山禅師峰寺
第33番 高福山雪蹊寺
第34番 本尾山種間寺
第35番 醫王山清滝寺
第36番 独鈷山青龍寺
第37番 藤井山岩本寺
第38番 蹉跎山金剛福寺
第39番 赤亀山延光寺
第40番 平城山観自在寺
第41番 稲荷山龍光寺
第42番 一粟山仏木寺
第43番 源光山明石寺
第44番 菅生山大寶寺
第45番 海岸山岩屋寺
第46番 医王山浄瑠璃寺
第47番 熊野山八坂寺
第48番 清滝山西林寺
第49番 西林山浄土寺
第50番 東山繁多寺
第51番 熊野山石手寺
第52番 龍雲山太山寺
第53番 須賀山円明寺
第54番 近見山延命寺
第55番 別宮山南光坊
第56番 金輪山泰山寺
第57番 府頭山栄福寺
第58番 作礼山仙遊寺
第59番 金光山国分寺
第60番 石鉄山横峰寺
第61番 梅檀山香園寺
第62番 天養山宝寿寺
第63番 密教山吉祥寺
第64番 石鉄山前神寺
第65番 由霊山三角寺
第66番 巨龍山雲辺寺
第67番 小松尾山大興寺
第68番 七宝山神恵院
第69番 七宝山観音寺
第70番 七宝山本山寺
第71番 剣五山弥谷寺
第72番 我拝師山曼荼羅寺
第73番 我拝師山出釈迦寺
第74番 医王山甲山寺
第75番 五岳山善通寺
第76番 鶏足山金倉寺
第77番 桑多山道隆寺
第78番 仏光山郷照寺
第79番 金華山天皇寺
第80番 白牛山国分寺
第81番 綾松山白峯寺
第82番 青峰山根香寺
第83番 神毫山一宮寺
第84番 南面山屋島寺
第85番 五剣山八栗寺
第86番 補陀洛山志度寺
第87番 補陀洛山長尾寺
第88番 医王山大窪寺

弘法大師 (空海) と四国遍路

五大尊の札所写 (巡拝碑) に肖像が彫られている空海 (弘法大師) は、讃岐国 (現香川県) に生まれ、四国各地で仏道修行の後、唐で学び、帰朝後、弘仁7年 (816)、高野山に金剛峯寺を建てて真言宗を開きました。



大師入定後、修行僧たちは、四国の大師ゆかりの霊場 (寺院) を巡拝し始めました。参詣の証に、札を納めたり受け取ったりしたことから、これらの寺院は札所と呼ばれました。四国八十八ヶ所札所巡礼は、江戸時代には、巡拝法や寺の由緒などがまとめられた旅行案内書が出版されるなど、四国遍路と呼ばれ、一般庶民の間にも広まっていきました。

百観音札所の成立

近畿地方の寺院を巡る西国三十三観音札所は、平安時代の養老2年 (718) 草創と伝わる最も古い観音霊場です。三十三所は、観音 (観世音菩薩) が、救いを求める人に応えて三十三の姿に変化するという教えに由来します。三十三観音札所巡礼は、やがて関東に伝わり、鎌倉時代には坂東三十三観音札所が開設されました。室町時代に開かれた秩父観音札所も、初めは西国や坂東と同様に三十三所でしたが、一寺が追加されて三十四所となり、西国・坂東・秩父百観音札所が成立しました。

西国三十三観音札所

- 第1番 那智山青岸渡寺
第2番 紀三井山金剛宝寺
第3番 風猛山粉河寺
第4番 横尾山施福寺
第5番 紫雲山葛井寺
第6番 壺阪山南法華寺
第7番 東光山岡寺
第8番 豊山長谷寺
第9番 興福寺南円堂
第10番 明星山三室戸寺
第11番 深雪山上醍醐准胝寺
第12番 岩間山正法寺
第13番 石光山石山寺
第14番 長等山園城寺
第15番 新那智山熊野観音寺
第16番 音羽山清水寺
第17番 補陀洛山六波羅蜜寺
第18番 紫雲山頂法寺
第19番 霊鹿山行願寺
第20番 西山善峯寺
第21番 菩提山穴太寺
第22番 補陀洛山総持寺
第23番 応頂山勝尾寺
第24番 紫雲山中山寺
第25番 御嶽山清水寺
第26番 法華山一乗寺
第27番 書寫山圓教寺
第28番 成相山成相寺
第29番 青葉山松尾寺
第30番 竹生島宝蔵寺
第31番 姨綺耶山長命寺
第32番 鎌山観音正寺
第33番 谷汲山華嚴寺

坂東三十三観音札所

- 第1番 大蔵山杉本寺
第2番 海雲山岩殿寺
第3番 祇園山安養院代寺
第4番 海光山長谷寺
第5番 飯泉山勝福寺
第6番 飯上山長谷寺
第7番 金目山光明寺
第8番 妙法山星谷寺
第9番 都幾山慈光寺
第10番 巖殿山正法寺
第11番 岩殿山安楽寺
第12番 華林山慈恩寺
第13番 金龍山浅草寺
第14番 瑞應山弘明寺
第15番 白岩山長谷寺
第16番 五徳山水澤寺
第17番 出流山満願寺
第18番 日光山中禅寺
第19番 天開山大谷寺
第20番 獨鈷山西明寺
第21番 八溝山日輪寺
第22番 妙福山佐竹寺
第23番 佐白山正福寺
第24番 雨引山楽法寺
第25番 筑波山大御堂
第26番 南明山清瀧寺
第27番 飯沼山圓福寺
第28番 滑河山龍正院
第29番 海上山千葉寺
第30番 平野山高蔵寺
第31番 大悲山笠森寺
第32番 音羽山清水寺
第33番 補陀洛山那古寺

秩父三十四観音札所

- 第1番 誦経山四萬部寺
第2番 大榎山真福寺
第3番 岩本山常泉寺
第4番 高谷山金昌寺
第5番 小川山語歌堂
第6番 向陽山ト雲寺
第7番 青苔山法長寺
第8番 清泰山西善寺
第9番 明星山明智寺
第10番 万松山大慈寺
第11番 南石山常楽寺
第12番 仏道山野坂寺
第13番 旗下山慈眼寺
第14番 長岳山今宮坊
第15番 母葉山少林寺
第16番 無量山西光寺
第17番 実正山定林寺
第18番 白道山神門寺
第19番 飛淵山龍石寺
第20番 法王山岩之上堂
第21番 要光山観音寺
第22番 華台山童子堂
第23番 松風山音楽寺
第24番 光智山法泉寺
第25番 岩谷山久昌寺
第26番 万松山円融寺
第27番 竜河山大淵寺
第28番 石龍山橋立堂
第29番 笹戸山長泉院
第30番 瑞龍山法雲寺
第31番 鷲窟山観音院
第32番 般若山法性寺
第33番 延命山菊水寺
第34番 日沢山水潜寺

※「四国八十八ヶ所霊場会」「西国三十三所札所会」「坂東札所霊場会」「秩父札所連合会」の公式ホームページ等を参考にしました。

※ 参考文献: 越生叢書⑤『増補改訂版 古帳庵 鈴木金兵衛をめぐって』越生町教育委員会 2018

越生町教育委員会生涯学習課
〒350-0416 埼玉県入間郡越生町越生917
☎049-292-3121(代) http://www.town.ogose.saitama.jp/
令和2年9月30日発行 印刷: 朝日印刷工業株式会社